KSKR つながり通信

2023.8　Vol.57

編集人：社会福祉法人つながり
大阪府高槻市富田町４－７－16
TEL：072－697－7080

さにすぽ夏祭り２０２３！！

社会福祉法人つながり・つながり後援会

1P	表紙・目次
2P	令和5年度役員改選報告 / 社会福祉法人つながり ご寄付報告
3P	旧・新 業務執行理事のあいさつ【岡本茂、岡井寿美代】
4P	社会福祉法人つながり 令和5年度法人全体研修報告
5P～ 7P	社会福祉法人つながり 事業所活動紹介 【サニースポット・ワークスポット・コラム・ふらっと・ライラック・かるがも】
8P～ 9P	第21回つながり後援会・家族会総会報告 / つながり後援会 入会＆寄付報告
10P	裏表紙

つながり通信について…

地域に開かれた事業所を目指し、法人内の各事業所の取組みや活動内容等、情報開示を行い、より多くの方々に当法人の方針や活動内容を知っていただく事を目的としています。

1996年5月1日 第三種郵便物承認 毎月（1・2・3・4・5・6・7・8の日）発行

令和5年度　役員改選報告

令和5年6月19日開催の評議員会にて、理事・監事の選任が行われ、同日行われた理事会にて、理事長、及び、業務執行理事の互選を行いました。

改選役員は左記の通りです。

理事長	川﨑（かわさき）　昭博（あきひろ）	元　龍谷大学教授	再
業務執行理事	岡井（おかい）　寿美代（すみよ）	元　高槻市議会議員	新
理　事	梶谷（かじたに）　忠大（ただひろ）	元　学習塾経営	再
理　事	佐竹（さたけ）　美和子（みわこ）	元　施設をつくる会代表	再
理　事	武村（たけむら）　二三夫（ふみお）	弁護士	再
理　事	玉井（たまい）　浩（ひろし）	大阪医科薬科大学顧問	再
理　事	田村（たむら）　保（たもつ）	元　高槻市立第四中学校教諭	再
理　事	妹尾（せのお）　弘宣（ひろのぶ）	(福)つながり　事業所統括管理者	再
理　事	藤森（ふじもり）　正志（まさし）	(福)つながり　法人本部事務長	再
監　事	高井（たかい）　博史（ひろし）	(有)タカイコーポレーション取締役	再
監　事	岡本（おかもと）　茂（しげる）	(一社)タウンスペースWAKWAK 代表理事	新

法人からのご報告

役員体制変更のお知らせ

今年度の役員改選で、岡本業務執行理事が監事へ、岡井監事が業務執行理事に選任されました。役員のメンバー自体は変わりありませんが、新たな体制で法人運営をすすめてまいります。今後とも皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

社会福祉法人つながり　ご寄付報告

令和5年6月　当法人の理事であり、サニースポット利用者ご家族の佐竹美和子様より、昨年度に引き続き、法人へ100万円のご寄付をいただきました。佐竹様の温かいお心遣いに法人職員一同、感謝しております。

佐竹様をはじめ、当法人を応援してくださる方々のお気持ちを嬉しく感じております。この場をかりて、ご報告とお礼を申し上げます。

社会福祉法人つながり　理事長　川﨑昭博

旧・新　業務執行理事　あいさつ

社会福祉法人つながり　旧・業務執行理事（新・監事）　岡本茂

本年６月、任期満了に伴う理事役員改選を機に業務執行理事を退任し、新たに監事として高井博史監事と共に法人運営をサポートさせていただくことになりました。後任には岡井寿美代監事が新業務執行理事として業務を引き継いでいただきます。

私自身は法人立ち上げから20年余りにわたり関わってきておりましたが、「経営組織のガバナンス強化」「事業運営の透明性の向上等の改革」を柱とする国の社会福祉法人制度改革施行(平成29年４月)への対応もあり、平成29年６月の理事会で新設された業務執行理事に推挙され３期６年務めさせていただきました。

就任直後は「コラム富田」開設、前法人事務局長・サニースポット施設長の退職もあり、まずは社会福祉法人制度改革と並行して法人組織体制と法人事業の見直し、決裁システム等組織運営の透明性の確保に努めました。法人改革としては法人つながりで働く職員の処遇改善を通じて長くこの法人で働いていただけるように人事制度改革の基本方針づくりに注力させていただきました。

基本方針検討委員会は理事長・業務執行理事・監事、法人職員代表、顧問社労士にも入っていただき、キャリアパス制度と賃金制度の連動、人事考課に基づく昇給基準の明確化、人事評価委員会設置、資格手当導入、嘱託職員廃止をはじめとする正規・非正規の格差是正などこれまで3期にわたって改革を行い、公平な人事制度と職員の処遇改善に一定の方向性を示すことが出来たと自負しております。

一方で、「人材育成・研修計画」や「災害時事業継続計画（ＢＣＰ）」については策定にまでは至らず積み残しとなりました。また、家族会からの強い要望である新たな「グループホーム開設」についても具体的な用地確保に至らないまま引き継ぐことになったことが非常に残念です。

とはいえ、引き続き法人運営には関わっていきますのでみなさまにはご理解いただき、後任の岡井寿美代業務執行理事を中心にお力添えいただくようにお願いし退任あいさつとさせていただきます。

社会福祉法人つながり　新・業務執行理事（旧・監事）　岡井寿美代

６月19日の評議員会、理事会にて、新しく業務執行理事になりました岡井寿美代(おかいすみよ)です。岡本茂前業務執行理事は、監事に就任され、７月からは、サニースポットに月曜日、水曜日に出勤し、業務執行理事の任務を引き継いでいます。

職員のみなさんのお顔やお名前、利用者様のお名前を覚えることからですが、この地域で生まれ、育ってきましたので、小学校入学時の写真には、同級生のサニースポット利用者のＫさんもいます。中学３年のときにはＹさんも地元中学校へ戻ってきました。そのあたりから、地域の障がい者問題にも深く関わるようになりました。

地元高校に進学したにも関わらず、高校の授業で障がい者問題を学ぶ機会は少なかったため、自らが発信して、問題意識のある仲間との取り組みをすすめました。その一つがわたぼうしコンサートの実施のお手伝いと府内の高校のボランティアクラブが夏休み等に金剛コロニーで活動することでした。どちらも参加する中で、『障がい者と地域で共に暮らしていくことの目的』について考えるようになりました。

高校卒業後は、高槻市立富田青少年交流センターで28年間勤めました。つながりの始まりから、ご苦労もしっかりみてきましたので、20年経って、現場で一緒につながりの持続可能な運営を支えられればと思います。関係者のみなさん、宜しくお願いいたします。

令和5年度　法人全体研修報告

今年度の法人全体研修は6月17日(土)に開催しました。午前中に妹尾統括管理者からの虐待防止・身体拘束適正研修があり、グループワークも行いました。午後からは、各事業管理者より今年度の事業計画、岡本業務執行理事からの法人の中長期ビジョンの説明があり、事業所ごとで中長期計画についての議論を行いました。

虐待防止・身体拘束適正研修

法人中長期ビジョンについて

各事業所の中長期計画については発表後、川﨑理事長よりコメントをいただきました。

研修後の感想

虐待防止・身体拘束適正研修

●実際の虐待のニュースや映像をまじえて　わかりやすかったです。　グループワークでは普段話さない部署の情報が聞けて楽しかったです。

●基本的なことが押さえられていて、毎年繰り返しての確認が必要だと思いました。動画は印象に残りやすくて良かったと思います。

●グループワークで他職員の意見を聞く事ができたので経験が浅い自分にとって良いことが聞けた。

中長期計画について

●事業所内での今後の方向性が色々聞けて良かったと思います。何がある？どうする？どうしたらよい？などの意見が飛び交い良いと思いました。

●事業所の現状とこの先にできることについて話し合う機会を改めていただくことができ、また、他の事業所の強みや悩み事、今後考えておられること等を知ることができ良かったです。

●自分自身が所属するグループの人がどのような考えを持っていて、これから自分がどのような役割を持って動いていく必要があるのかということを考える機会になった。

今年の法人全体研修は、各事業所で中長期計画を考える・議論する機会を設けました。職員一人ひとりの事業所や利用者様に対する思いや、やってみたいことなどを話し合うことができ、有意義な時間となりました。来年は中長期計画を実行するにあたり、職員個々がどのようなことを行ったのかを研修で報告できればと考えています。この繰り返しが、職員のスキルアップ・利用者様への支援の質の向上につながることを期待しています。

各事業所活動紹介

サニースポット

（生活介護）
管理者　小西信之

今年５月に新型コロナウィルス感染症が感染症法５類へと移行されたことで、行事などの取り組みを従来通りに進められつつあることに安堵していますが、新型コロナウィルスに対して油断はせず、今後も感染症対策を丁寧に行いながら日中活動を進めていくようにいたします。

さて、令和５年度のサニースポット事業計画についてご説明いたします。日々の利用者様への支援につきましては、引き続き、一人ひとりに寄り添いながら関わらせていただくことを基本姿勢としていくうえで、大きく２点の重点目標を進めていくようにいたします。

●利用定員60名に向けた職員体制と環境整備の改善を行っていきます。

現在サニースポットは利用定員55名で施設運営を行っています。毎年支援学校様より利用希望をいただけるなどサニースポットを利用したいという声にこたえていきたいと考えており、利用者様に関わっていただく職員の安定配置と作業スペースの確保。開所20年が経過するなかでトイレや洗面台、喫茶店のリフォームも計画しています。

●重度障がい支援加算の定着とサービスの質の向上を行っていきます。

強度行動障がい支援者養成研修への参加をキッカケに、職員間にて統一した支援への取り組みを始めています。統一した支援の一例ですが、個々の職員で利用者様へ伝える内容が異ならないよう、関わる職員間で情報共有を強化し、利用者様へ伝える内容を統一していきました。このことにより、職員間による報連相の連携強化にもつながっていきました。今後も利用者様に寄り添いながらサービスの質の向上に努めていきます。

ワークスポット

（就労移行、自立訓練【生活】
就労継続Ｂ型、就労定着）
管理者　仲津秀行

「自立すること。働くこと。」をテーマに支援しているワークスポットでは、現在４つの事業を展開しており、今回は令和５年度の事業計画の一部をご紹介いたします。

自立訓練では、衣食住に関わる生活訓練や、社会ルールとマナー、コミュニケーション能力等を身につけるプログラムを提供し、併せて将来の進路についての提案も行います。

就労移行支援では、企業見学や実習を通して働く現場の体験機会を増やし、職業選択の幅を広げて就職につなげます。

就労定着支援では就職後の安定した就労と生活のサポートを行います。就職することだけが目的ではなく、働くことによって得られる経済的自立や出会い、やりがい、人間的成長など、その人なりの人生の充実につながってほしいと願っています。

就労継続支援Ｂ型では、請負い作業や自主製品の販売で工賃を確保し、社会見学等の学びと楽しみの要素も取り入れながら、生き生きと活動できるプログラムを提供します。

利用者様お一人おひとりの現在とこれからの人生について、希望や目標に少しでも近づけるよう、職員一同、日々努力してまいります。

消防見学・訓練

コラム

（共同生活援助）管理者　妹尾弘宣

昨年度は、最優先課題である収支の改善に取り組んだ1年でした。ご利用者様のご理解と職員の協力もあり、1年でこの課題を克服できました。この結果は、次の事業展開への期待にもつながることと思います。

よく会社では、人・モノ・お金＋情報が大事だと言われますが、福祉における“人”は職員(従業員)を差します。そして“モノ”とは利用者様に対するサービスを意味します。商品を売っている会社だとモノ＝商品となるので分かりやすいのですが、私たちが扱うのは“サービス”です。なのでこのサービスの質を高めることが、(商品)価値を高めることになります。

商品であれば、別の専門部署の人が様々な視点から改善できるよう取り組むのでしょうが、サービスの場合は、別部署とはいきません。職員１人ひとりの愛想や態度、言葉遣いなどがご利用者様へのサービスとなります。ここが難しいところで、その人＝サービス(モノ)と直結しますので、質を一定に保つことが難しく、グループホームのように職員1人で対応する職場となると尚更です。

令和5年度は、このサービスの質向上について取り組んでまいります。サービスの質が向上したかの確認については、年1回のサービス利用アンケートの比較やご家族様懇談会等で行います。昨年より職員の表情も良いし、よく気がつき対応も安心できるようになったと言ってもらえるよう、定期的にサービスの質向上のための職員ミーティングを開催して取り組んでまいります。

老朽化、水害に弱いコラム津之江の移転につきましても、府営住宅への申し込みや新規物件の検討を継続して行ってまいります。

ふらっと

（放課後等デイサービス、児童発達支援事業）管理者　平谷知英

新型コロナウイルス感染症の５類感染症移行後からマスク、外出等の制限が大きく緩和され、子どもたちが通学する各学校の行事(運動会、宿泊学習、修学旅行等)も活発になり、コロナ前の日常が戻ってきていると実感します。

ふらっとは令和５年度の事業計画に「外出活動を増やしていく」と明記しました。

７月21日から８月31日までは夏休み期間となります。できる範囲の感染対策を行いながら、約３年間積極的に実施できなかった【公共交通機関を利用しながら活動範囲を拡げ、未経験で知らなかったことから経験して自信をつけていく】ことを目的に取り組んでいきます。

また、ふらっとで運営している畑の運営での熱中症対策、水遊び(プール)での安全対策を怠らず、子どもたちの経験値が増える夏期休暇期間を過ごしていきます。

ライラック

（居宅介護、移動支援、相談支援）

管理者　濵本俊司

地域生活相談所ライラックでは、多岐に渡る障がい福祉サービスの地域相談窓口としての機能、ご自宅での生活やお出かけ等をお手伝いする居宅介護・移動支援など、生活に密着した支援業務に従事しています。

今年度から「高槻市重層的支援体制整備事業」も開始。ライラックも市内８ヵ所の主要な委託相談支援事業所の一つとしての役割を担います。気軽に安心してサービスを依頼していただけるよう、安定した職員体制を整備、また、相談支援とヘルパー事業が一体化した事業所の強みを生かし、医療や行政との連携を強化し、支援力と質の向上を目指します。

長いコロナ禍も一定の収束を迎えましたが、イベントも多い季節ですので、引き続き職員一同、感染症対策に留意して、日々の業務に取り組んでまいります。

キッズスポット かるがも

（子育て支援　つどいの広場）

子育て支援員　徳田紀子

５月８日より新型コロナ感染症が５類へ移行したことで、利用時間や組数の制限がなくなり、予約も必要なく、いつでも誰でも好きな時に来て好きな時に帰れるようになりました。かるがもに以前の賑わいが戻ってきました。特に数組の親子がテーブルを囲んで、おしゃべりしながら過ごすランチタイムは、本当に楽しそうで見ているだけで嬉しくなります。

「子育て中の親子が安心して過ごせる」、「不安や悩みを気軽に相談できる」、「子育て講座やイベントの開催」、「子育てに関するいろんな情報を知る事ができる」

かるがもはそんな広場を目指し、利用者ニーズに合った講座やイベントを企画したり、お子さんの年齢に合ったおもちゃや遊びを用意して、安心して参加してもらえるように工夫しています。

先輩ママボランティア、地域のボランティアの方々にも積極的にご協力いただきながら、少しでも楽しい子育てが出来るよう、７人のスタッフで精一杯お手伝いしていきたいと思います。

子育て講座　AEDの使い方

「こだまグループ」による紙芝居

第21回つながり後援会・家族会ひだまり総会報告　2023.5.26

文責：つながり後援会 通信担当：朝日【岡本】

さる5月26日(金)午後1時より、富田ふれあい文化センター大ホールにて、つながり後援会・家族会ひだまり合同の第21回総会が開かれ、委任状10名を含む57名の会員が出席しました。

主催者代表梶谷つながり後援会会長あいさつに続き、ご来賓ならびに法人本部(岡本業務執行理事、小西サニースポット管理者、妹尾統括管理者、藤森事務長)を代表し、川﨑昭博法人理事よりごあいさつを頂きました。

その後、後援会役員より、活動報告・活動計画、役員選出のほか、後援会と家族会会計の一本化等の規約改正案、ならびに積み立て会計(旧特別会計)からは、サニースポット施設修繕費の一部100万円、利用者バス旅行代の一部補助10万円の計110万円を法人に寄付する予算案が提案され、ご質問やご意見をいただいた後、承認されました。

今年度で5期目を迎える宮浦家族会会長のごあいさつ、選出された役員は以下のとおりです。

つながり後援会副会長＆
家族会ひだまり会長
宮浦ヨシ子

みなさま、こんにちは。

お忙しい中お集まりくださりありがとうございます。　…略…

会計改正案についてのアンケートに35名からお返事をいただき、賛成31名、意見あり・わからない方が4名でした。

私ども役員も他の事業所の会費徴収のやり方を調べ、いろいろな徴収方法があり、法人が何らかの名目で引き落とされている所もありました。

ここサニースポットは、子どもの行き場を作りたいという親の切実な思いで立ち上がった施設で、最近増えている株式会社や、別の法人を土台にして作られたものではありません。法人の経営は、利用者の支援費で成り立っています。利用者の居心地のいい、安心・安全・清潔な場所を作るため、今は、月3000円の家族会の月会費を変えず協力してゆきたいと思います。

今後、会費をどのようにしていくかについては変わっていくと思いますが、その時その時、全体集会を持ち、話し合って決めてまいります。

みなさまのご協力、よろしくお願いいたします。

つながり後援会役員

会長	梶谷 忠大（再）	（元）富田自治会連合会
副会長	宮浦ヨシ子（再）	家族会ひだまり会長
	田中 薫子（再）	（元）サニースポット利用者家族
	吉良 摩美（再）	富田・赤大路地域人権教育推進委員会事務局長
	岡本 茂（再）	タウンスペースWAKWAK代表理事
	中村野里子（再）	（元）第四中学校教員
	岡井寿美代（新）	（前）高槻市議会議員
事務局	藤森 正志（再）	（社福）つながり法人本部 事務長
会計	中川 春枝（再）	家族会ひだまり会計
	岡本 悦子（再）	つながり後援会員
会計監査	河野 照子（再）	家族会ひだまり会計監査
	畠山 定子（再）	つながり後援会員
	益原 直樹（再）	部落解放同盟高槻富田支部書記長
	小西 信之（再）	（社福）つながりサニースポット管理者

家族会ひだまり

会長	宮浦 ヨシ子（再）	家族会ひだまり
副会長	江口喜久枝（新）	家族会ひだまり
	中村 君子（再）	家族会ひだまり
書記	根本 幸子（再）	家族会ひだまり
	藤田 明美（再）	家族会ひだまり

会計/会計監査 会計一本化ーつながり後援会と兼務

つながり後援会にご入会＆ご寄附ありがとうございました。心より感謝申しあげます。

青地かじ子　青野有里　石原小百合　猪原加与　岩崎律雄　植前秋恵　江口和法　江口喜久枝　大泉新一
岡井寿美代　岡本悦子　岡本茂　奥美奈子　梶内さゆり　梶谷忠大　梶谷温子　梶谷志帆　梶谷懐
梶本真奈美　神矢貴子　川嶋隆　河野照子　河野みゆき　岸本知恵　吉良摩美　笹尾英子　笹尾賀七子　佐竹真一
佐竹美和子　佐竹由紀子　佐藤てる子　佐藤真奈美　重ほづみ　嶋津弘和　嶋津美千代　清水直子　鈴木とき子
高田久美子　田中薫子　千守町子　土居健造　土居能子　中井拓也　永江結子　中川春枝　長田光子　中村英津子
中村君子　中村勝　中村野里子　西澤慧　根本幸子　畠山定子　服部香代美　原田浄子　肥後亜矢子　平井克典
藤田健　古瀬和美　前田大輝　増井慶子　増井寿美　宮浦惇　宮浦ヨシ子　宮下小夜子　三好満恵　村濱正博
森崎英子　矢野和美　山口冨美恵　山倉健　山倉憲子　山田喜代子　山本淑子　吉岡宏朗　吉川隆志　吉田裕昭
吉田文子　吉田茉莉　鷲山和敬　　以上８０名　　2023 .7 .26現在

安心してすごせ、安全に仕事できる環境が実現したことに、感謝します！

理事でもある佐竹美和子さんのご寄付により、サニースポットの食堂などへ3台の大型テレビが設置されました。その1台で、梅雨時のある日、みなさんでストレッチ体操をしておられました。カラオケも歌えるようになっています。

サニースポットより歩いて5分ほどで行ける場所―前家族会会長の山口冨美恵さんが自宅横の空き家の土地を買い上げ、遠く原までいかなくても農作業ができるようにと作られた菜園。作業がしやすいように、苗を植える場所を少し高くして作られています。

『たません』店番の様子

～編集後記～

今年は4年ぶりに『さにすぽ夏祭り』を開催することができました。（とは言っても例年より少し規模は縮小し、大々的な宣伝もしていませんでしたが･･･）当日はとても気温が高く、暑さに体力を奪われるような一日でしたが、利用者様、ご家族様のご協力もあり、大成功だったと思います。なにより、利用者様も皆さん楽しそうでした。ご参加された皆様、ご協力ありがとうございました。

祭りを行う前は「たくさん写真を撮らなければ･･･」と思っていたのですが、いざはじまると色々バタバタしてしまって、終わってみれば一枚しか撮れていませんでした･･･。

『あとの祭り』です。

つながり通信編集担当：　藤森

法人事業所一覧

サニースポット（生活介護）
〒569-0814　高槻市富田町4-7-16
(TEL)072－697－7080　(FAX)072－697-7086

しゃあぷ（日中一時支援）
〒569-0814　高槻市富田町4-7-16(サニースポット内)
(TEL)072－697－7105　(FAX)072－697-7108

ワークスポット
（就労移行支援、自立訓練【生活】、就労定着支援、就労継続支援B型）
〒569-0814　高槻市富田町2－1－24
ハイツエレガンス1F
(TEL･FAX)072－696－4484

ふらっと（障がい児放課後等デイサービス事業、児童発達支援事業）
〒569-0814　高槻市富田町2-11-22
(TEL)072－668－2781　(FAX)072－668-2785

コラム　（共同生活援助）
(TEL)072－694－1775　(FAX)072-694－1776

地域生活相談所**ライラック**
（障がい児･者ホームヘルプ･ガイドヘルプ･障がい児･者　相談支援/高齢者ホームヘルプ）
〒569-0822　高槻市津之江町2丁目24－12今井ビル2F
(TEL)072－676－5513　(FAX)072－676－5531

キッズスポット**かるがも**　子育て支援　つどいの広場
〒569-0822　高槻市津之江町2丁目24－12今井ビル1F
(TEL･FAX)072－661－2326

★ 法人ホームページ ★
☆ http://tsunagari.info /
★ Facebook もチェック！

１９９６年５月１日　第三種郵便物承認　毎月（１・２・３・４・５・６・７・８の日）発行　定価二百円
発行人　関西障害者定期刊行物協会　大阪市天王寺区真田山町２－２　東興ビル４階